

団地まつり

館林金属工業団地(協)

館林金属工業団地協同組合(多田征訓理事長、組合員14人)では、8月26日、館林市・組合事務所広場において、「団地まつり」を開催した。今年で13回目の団地まつりには、組合員企業の従業員や家族ら約500人が来場した。



盛り上がりを見せる会場

組合員による焼きそばやかき氷などの出店、大道芸、フラダンスの舞踊、エレキバンドによる生演

奏、様々な景品が当たる抽選会などの催しが繰り広げられ、従業員は、日頃の疲れを癒し、家族らと共にまつりを楽しんでいた。

合同研修会

群馬県コンクリート ブロック事業(協)

群馬県コンクリートブロック事業協同組合(柳澤佳雄理事長、組合員6人)では、9月2日、ブロックの原料であるセメント工場の視察研修会を開催した。



視察工場での集合写真

視察先は、秩父太平洋セメント株式会社と太平洋セメント株式会社埼玉工場。前者は、セメントの原料である石灰石を群馬県神流町の叶山より22・6km離れた工場までベルトコンベアで運んでいる。

また、後者は、埼玉県日高市で排出される年間約15,000tの都市ゴミをセメント資源化しており、次世代の都市ゴミ処理方法として大きな注目を浴びている。

当日は、組合員や賛助会員等28人が参加。視察の合間に講演も行われ、多くの参加者から、有意義な視察研修会であった旨の感想が聞かれた。

自動車点検整備推進デー

群馬県タイヤ商工(協)

群馬県タイヤ商工協同組合(坂本欣也理事長、組合員19人)では、9月3日、一般社団法人群馬県自動車整備振興会が主催する群馬運輸支局内で開催された「てんけんまつり」に参加した。

毎年、同イベントで安全対策と正しい知識の普及を目的として点



点検作業を行う組合員

検整備や異常のあるタイヤの展示を実施しており、当日は、タイヤの空気圧や溝のチェック等、49台のタイヤ点検整備を行った。

開設38周年記念式典開催

群馬県素材生産流通(協)

群馬県素材生産流通協同組合(橋爪洋介理事長、組合員103人)では、9月7日、組合事務所入札室において、原木市場開設38周年記念式典を開催した。

記念式典では、表彰式を行い、直近1年間における原木買上額の多い買方業者等に感謝状を授与した。続いて、関東森林管理局長らの祝辞が披露され、併せて来賓紹介並びに祝電披露を行った。

式典終了後の祝宴においては、地元産のアユの塩焼きを振る舞い、参加者は秋の味覚を堪能した。



感謝状を授与